

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回発信日は5月11日月報(予定)

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「家庭用は引き続き低調～危機感を緩めることなく需要の底上げを～」

- ・4/17週の牛乳類の販売個数は、全品目総じて前週(4/10週)よりも微減となった。前年比では減少率が縮小し、牛乳類全体で▲2.8%となったものの、昨年の同週は消費地である関東圏を中心した天候不順の影響で販売個数が減少しており、その反動が要因となっていると推測される。
- ・ヨーグルト類の販売個数は、販売単価は上昇傾向にあるなかで全品目で2週続けて前週よりも増加した。個食・大容量タイプは減少率が縮小し、ドリンクタイプは前年を大きく上回った。はつ酵乳全体としては3週振りに前年並みの水準となっている。ヨーグルト類のうち、特に大容量と個食タイプは例年5,6月が年間の消費ピークとなっていくため今後の動向に注目したい。
- ・バター販売個数は、前週よりも減少し、前年比でも減少率が更に拡大した。
- ・相次ぐ物価上昇による家計負担の増加や4月からの販売価格改定による買い控えの影響は今後も継続する可能性が高く、家庭用の販売状況は今後も低調な結果が予想される。一方で、政府は5月7日までとしていた入国者の水際対策を4月28日までで終了する方針との報道があるほか、5月8日には新型コロナの感染法上の分類を「5類」に引き下げられるため、インバウンド需要を含めた業務用需要の更なる増加が期待される。
- ・学休休止期間であるGWは目前と迫るなか、牛乳類の販売状況は低調であるものの、生乳生産量は前年を大きく下回っていることから、需給は昨年よりも引き締まっていると推測される。しかしながら、大型連休に向けては危機感を緩めることなく全国一体となった生乳処理体制に万全な準備を整えるとともに、業界全体で需要拡大の取り組みを更に強化し、需要の底上げを図ることが引き続きポイントとなる。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

- 「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
- 「20,040のチカラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>
- 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009qbz.html>

←2023年度・春も「土日ミルク」啓発ツールを無償提供します！(5/31まで)

【牛乳類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(4/17週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:同98.0%、成分調整牛乳:同84.0%、加工乳:同97.2%、乳飲料:同99.9%。

牛乳類トータルでは同97.2%

※参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は97.3%。

・販売単価は、牛乳:207.3円、成分調整牛乳:193.0円、加工乳:207.3円、乳飲料:163.3円。

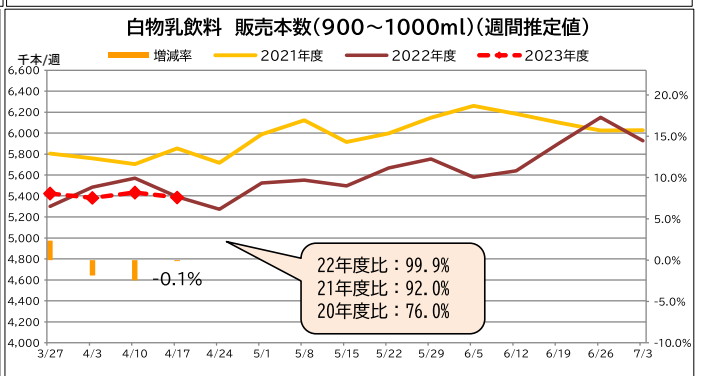
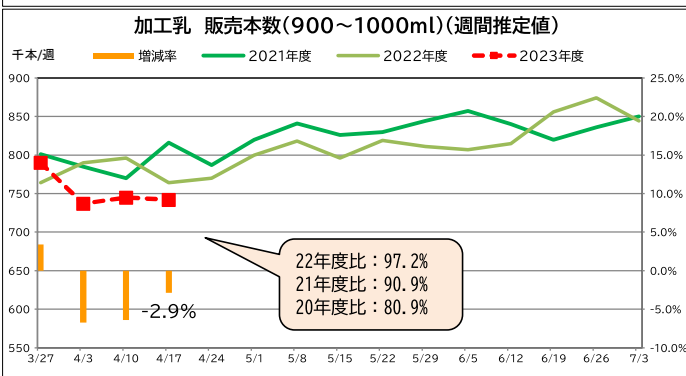
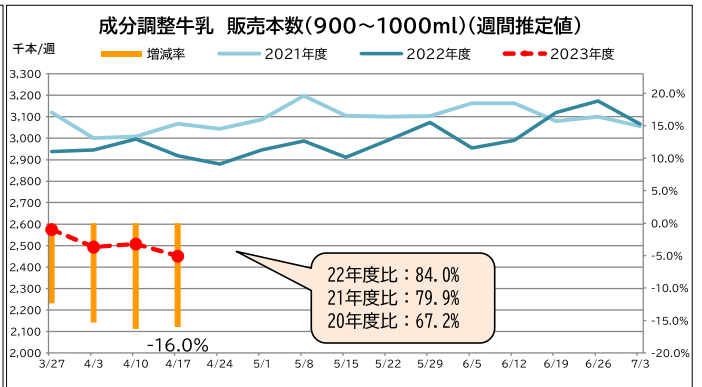
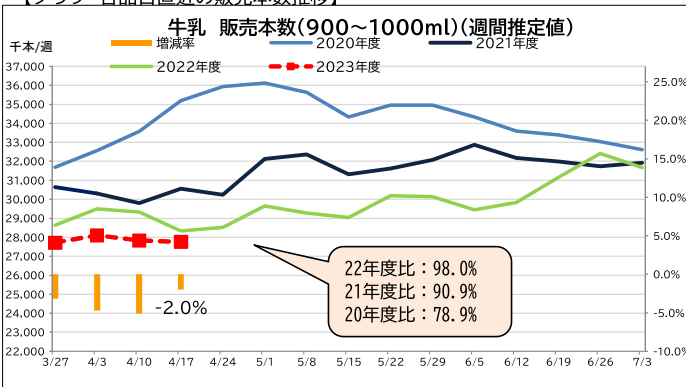
※出典 ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	2.27-	3.6-	3.13-	3.20-	3.27-	4.3-	4.10-	4.17-	4.17-10.24 価格差	4.17-3.20 価格差
		35,343	36,161	35,426	35,642	36,513	36,721	36,524	36,349		
トータル	販売個数	35,343	36,161	35,426	35,642	36,513	36,721	36,524	36,349	16.5	1.6
	販売個数前年比	96.1	96.6	95.6	95.1	97.0	94.9	94.4	97.2		
	販売単価	197.9	198.2	198.3	198.2	198.4	199.6	199.7	199.8		
牛乳	販売個数	26,774	27,452	26,954	27,090	27,724	28,107	27,837	27,769	17.0	0.7
	販売個数前年比	96.1	96.6	95.4	94.7	96.8	95.3	94.9	98.0		
	販売単価	206.2	206.4	206.4	206.6	206.7	207.1	207.2	207.3		
成分調整牛乳	販売個数	2,473	2,529	2,469	2,481	2,575	2,494	2,508	2,452	19.1	4.3
	販売個数前年比	86.3	88.5	87.5	87.5	87.6	84.7	83.7	84.0		
	販売単価	189.1	189.3	189.7	188.7	189.1	192.4	192.1	193.0		
加工乳	販売個数	769	731	735	720	790	737	745	742	16.4	6.0
	販売個数前年比	102.4	95.8	97.4	95.5	103.4	93.4	93.6	97.2		
	販売単価	196.7	201.2	199.2	201.3	197.6	206.9	207.3	207.3		
乳飲料	販売個数	5,327	5,449	5,269	5,351	5,425	5,382	5,434	5,386	13.4	3.6
	販売個数前年比	100.9	101.4	100.4	101.4	102.4	98.1	97.5	99.9		
	販売単価	160.3	160.6	160.5	159.7	160.8	162.8	163.5	163.3		

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

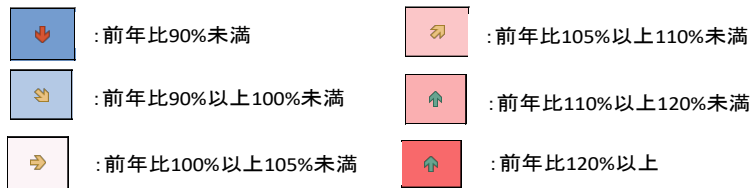
(1)直近の動向(表②参照)

直近(4/17週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比105%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について、全ての品目で前週(4/10週)よりも増加した。個食・大容量タイプは減少率が縮小し、ドリンクタイプは増加率が拡大した。はっ酵乳全体としては前年並み水準となっている。

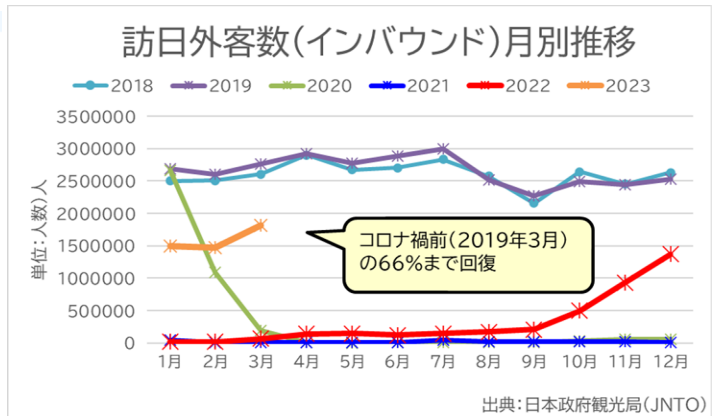
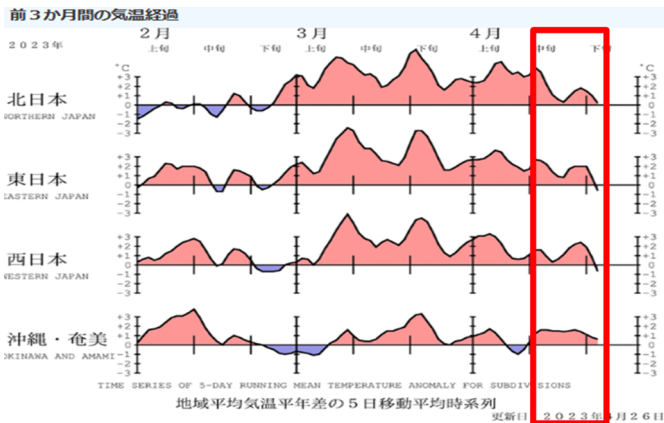
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	2.27-	3.6-	3.13-	3.20-	3.27-	4.3-	4.10-	4.17-
ドリンクタイプ	↗	↗	↗	➡	↗	↘	➡	↗
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘



※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※4/17週の気温経過 出典:気象庁



※「2023年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」